

月報

岡崎の教育

7月号



ふるさとを思いて

廿二日、風いやふきにふけば、こよひばかりはととどめられて、いねたる夜半に、まかちとる音にやと聞けば鶴の行くにこそ、

よるのつる

なれもわすれず子を思う

親ます国のいと恋しき

此ながめにひとりなみだおちて、ややいねつくと思えば、ふるさとかえると見て、おどろきてさめたり。

菅江真澄遊覧記より

昭和50年7月1日

編集・発行

岡崎市教育委員会

印刷

研文印刷社

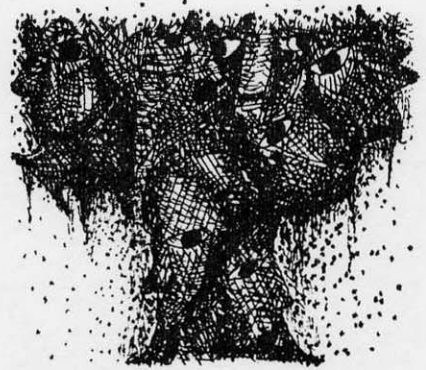


(理科の時間は河原で石ひろい——生平小学校)

— 教育随想 —

先生に望む

加藤 正男



今、藤川の里では緑がひとときわ鮮かである。濃淡さまざまな緑を装った山々は眺めるほどに美しい。どっしりとした雄大な姿は人間に大きな安らぎを感じさせる。

ところで、自然の尊さを教える人がいなければ、果して山は存在するのだろうか。地球の歴史を伝える人がいなければ、山は地球の歴史を伝える人になる。山について思考したり花について本を読んだり、その上で判断をするプロセスは、文盲の場合、非常にむづかしい。世界の人々が「日本は美しい国である。」と異口同音に誉めるのは、とりもなおさず日本における教育の成果に対する評価に他ならない。今日も私達の会社では男女ほぼ50パーセントの構成による約500人の仲間が活躍している。みんな教養のある立派な人間である。この様な人達の参加を得て初め

て事業は可能であり、会社とはとりもなおさず教育の結晶の恩恵に浴しつばなしということになる。従って会社は、たとえささやかでも謝恩の行いをなす責任がある。4年前犬塚先生のご英断によりブールを藤川小学校の生徒さんに利用して戴くことが実り、心から感謝している。

近年、たまたま多くの先生方とお知り合いになる機会に恵まれ、大変ありがたい思っている。豊かなパーソナリティ、それに加えて一様に瞳の非常に深い方々である。改めて深甚な敬意を表したい。教職とは、およそ営利の道とは程遠い。物質的営利より「愛」ということを大切に考え、断固たる信念と使命感を抱く人が終生を賭ける意義深き道である。反面わが国には、未だに「教育デー」と呼ばれる祭日はない。先生方に対する感謝の気持も含めて、一年に一度、多分

桜の頃にでも、全国民が教育に対する認識を新にする機会があつても良い。人間が自分の子供のことしか考えないとすれば、それは浅はかである。世界平和など程遠い。第一、どんな子供であつても平等に導かねばならぬ使命を担う人のご苦労を知らなすぎる。

金持ちの子弟必ずしも秀才ならず、即ち人間の進歩は正しい積み重ねにおいて実る。大人は、もつと教育ということに對し、例えば疑いなく聖なる場所である学校に對し、もつと敬意を表すべきではないか。小・中学生はマイカーで通学したりしないが、PTAの集いには多くの学校で運動場が駐車場化する由、子供の歩ける距離をどうして親が歩けないのか全く勝に落ちぬ。

わが国は、日本人ならではの英知・熱意・個性を通じて、平和のうちに資源ゼロを美事に克服し、しかもお辞儀を忘れぬ多彩で詩情豊かな国である。西洋では女王とてお履きものは洋風一式である。日本ではどんな家庭にも靴と下駄がある。優しく素直な個性と柔軟な頭脳が、日本を力強く息吹かせてきた。然し宗教的要素の比較的少い日本の社会において、未来に對する希望は、教育を基本としてのみ想定できるのである。万国の支持が可能な理念の創造が待たれるのである。故に、特に、先生各位のご健闘を心から期待申し上げる次第である。

いまはむかし

納涼

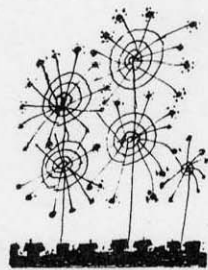
額

矢作南小学校の七夕祭は、昭和の初期から続いていた。

旧の七夕が近づくと、おとな達は、校庭の立木に丸太を渡して、字ごとに棚を作る。板を敷き、ござやむしろを広げると、涼を誘う樹上の棧敷ができあがる。

子供達は、棧敷に飾る「額作り」に明け暮れる。ミカン箱をやや大きめにした枠を組み、色あざやかな切り絵を竹のホセに貼りつけて、舞台の穴に差し込む。立体絵図による芝居のミニチュア版とも言えようか。額は七夕祭最大の催し。「ほかの字なんかには負けるな」と六年生が檄を飛ばす。「忠臣蔵」「孝女白菊」「爆弾三勇士」「中江藤樹」と、出し物は字ごとに知恵を絞り、工夫を凝らす。

七夕の日、夕涼みがてら家中そろって額の見物。夜の棧敷に五色の豆電球が点滅し、舞台にはろうそくの灯が赤く燃え、村人の興趣をそそる。主役の子供達の関心は、寄付してもらったお供え物。キナウリ・ナンバトウ・キウリ・スイカがず



谷あいの花園を

たずねて

岡崎の湿地植物

尾瀬を尋ねる人は、だれしも湿原の植物の美しさに目を見はる。湿原は植物の宝庫である。そこには美しい植物、特殊な植物が集まっているのである。

ところで、市内にも尾瀬にはとてもおよばないが、湿地が各所にあり、美しい花園となっていることをご存知だろうか。市の東部の、複雑で出入りの多い山地の谷あいには、こういう小規模な湿地が各所に存在している。

これらの湿地の土質は一般に強い酸性で、いわゆる湿地植物が目立つ。そのうち数種は尾瀬でも見かける種類なのである。湿地が最も魅力的に見えるのは、やはりそれらが花をつける時である。サワギキョウのようにあざやかな紫色の花穂を誇示するものからミミカキグサ（食虫植物）のように小さな体にかわいい花をつけるものまでさまざまである。

湿地植物だけでなく、山野をいりどる草花は、どれも花壇の花とは趣の異なった美しさを持ったものばかりである。皆さんも湿地をいりどるこれらの花を尋ねてみたらいかであろう。

最近各地で造成工事のために貴重な湿地が失われている。また、ひと昔前にはあちこちの水田でも見られたサギソウが乱獲のためにめっきり減ってしまった。湿地はみんなの共有の花園である。いつまでも大切に残しておきたいものだと思う。

市内の湿地をいりどる目ばしい植物を紹介してみよう。

トキノウ（ラン科）

晩春に紅紫色の花を一個だけつける。ヤマトキノウはやや乾燥地にはえ、花期はやや遅い。いずれも近年めっきり数が減ってしまった。

ノハナショウブ（アヤメ科）

初夏に紫色の花をつける。池金・山綱などの湿地に見られる。

コオニユリ（ユリ科）

北東部の湿地周辺に多い。花期は夏。カキラン（ラン科）

夏、かき色の花を数個つける。人目を引く花でほとんどの湿地で見られる。



(カキラン)



(サギソウ)

ミズキボウシ（ユリ科）

夏、薄紫色の花をつける。ほとんどの湿地に見られる。

ミノハギ（ミソハギ科）

茎が一メートル近くのび、よく枝分かれする。夏から秋にかけて紅紫色の小さな花をたくさんつけ、遠くからでも人目をひく。東北部の湿地やあぜ道に多い。

サワギキョウ（キキョウ科）

大きいものは高さ一メートルほどになる。夏から秋にかけ、あざやかな紫色の花をつける。群生しているものが花を咲かせたときは実に見ごとである。

ミズギク（キク科）

夏から秋にかけて、黄色の花をつける。駒立・岩中の湿地に特に多く見られる。

この他、ウメバチソウ・サウヒヨドリ・サギソウ・サワオグルマ・スイラン、特殊なものではミカワシオガマなど、湿地は四季を通じて色とりどりの花を咲かせ

る。私たちの秘密的花園である。（葵中 千賀敏之）



(ミカワシオガマ)

らり。豆電球が消える頃、やつとスイカの配給。甘い香りが口いっぱいに広がって、夢は来る年の七夕へ。

巡回映画

戦後、社会教育の文化活動の一環として、市内各地への巡回映画が催された。ゆかたがけにうちわを持って、暗い田んぼ道を村人たちは学校へ。

カーテンをとりはずして、校庭に備えられたスクリーン。宿直の先生が映画技師。雨が降っているようなフィルム。われたような録音でも、みんな喜んで見たもの。「一心太助」とか「麦と兵隊」なんか、なかなかの人気。

舞台上では、技師がチビリチビリと。ついでが過ぎて、フィルムを逆さに映して大あわて。

試胆会

秦梨小での夏の学校。夏の夜の恒例行事である。夜十時になると、真昼の熱気もすっかりさめて、涼しい山の風が気持ちよく頬をなでる。鼻をつかまれてもわからないほど闇が迫ると、先生の怪談が始まる。

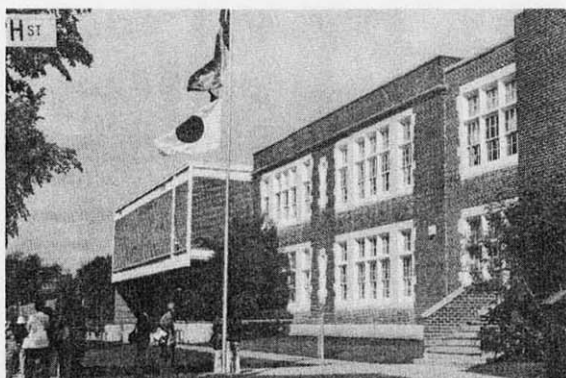
ぐつと声を抑えて「……実はこのへんで、昔幽霊が出たが……」遠くでふくろろが鳴くと演出効果満点。お互いに顔を見合わせ、からだを寄せ。

いよいよ胆だめしコースへつく。一人ずつ出発。物音しない教室にコンニャクがぶらさがり、理科室から運ばれたがい骨が並ぶ。

(二村義隆・細井浩平先生のお話から)

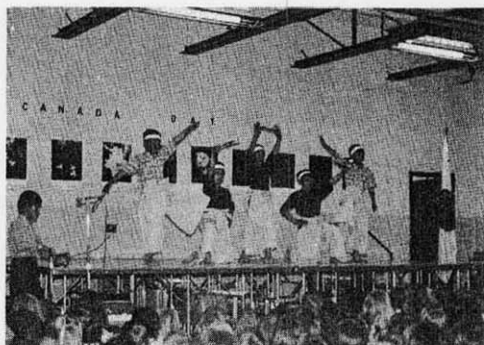
岡崎っ子 IN CANADA

美合、緑丘小児童
Grosvenor School 訪問



▲グロブナー・スクールにひらめく両国旗

- ▼デザインの学習風景
- ▼はちまき姿を披露する岡崎っ子
- ▼平原をつききるハイウェイ



- ▼歓迎のことば
- ▼トーテムポールをバックに——スタンレー・パーク

Honorable Guests, Miss Phillips, Grosvenor staff and students, ladies and gentlemen.

I am here to especially welcome our Japanese visitors. Welcome to Canada— We welcome to Grosvenor School. We all have been looking forward so much to your special visit. We have planned many activities that we hope will enjoy.

I understand that you have spent a day in Vancouver before coming to Winnipeg. You have probably noticed the great differences of terrain from the beautiful snow-peaked mountains and the Pacific Ocean to the wide expanse of the golden prairies.

Like Japan, Manitobans are known for their friendliness and hospitality. For this reason it is a good idea for people from our two countries to work together, play together and correspond. On behalf of Grosvenor School and Manitoba, we hope your stay will be a pleasant one, and we know this will be an experience that we all will remember and cherish for many years to come.

May 28th/75 thank-you
Rm. 14 Gr. 6 aomo ar re ga to
Wpg Canada *Hristi Torgal*



昨年十月十七日から二十九日まで、カナダ、ウイニベグ市グロブナー・スクールの児童が美合小学校を訪問した。その答礼として、五月二十七日から六月十二日まで、美合小、緑丘小の児童の代表男子五名、女子十三名がグロブナー・スクールを訪問、交歓した。

六月二日(日)曇

州議事堂見学。議会では拍手で迎えてくれた。大きな建物は、大部分大理石で階段の左右にバツファローの大きな像があった。写真をとる。

彫刻や絵がとてもきれいで、日本では想像もつかないすばらしい建物だ。

アメリカ大陸で最も美しい建物の一つだそう。

六月八日(日)晴

オンタリオ州にある別荘へ来て二日たつ。今朝もまた「きつつき」におこされた。午後みんなで湖で水泳。水が冷たい。昼間は暑い分気温が上がるが、夜はジャケットがほしくらいだ。

▼砲丸投げで
かくらべ

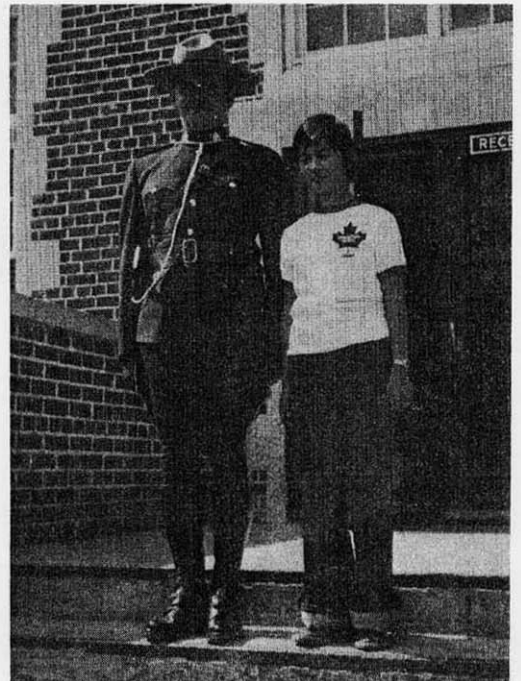
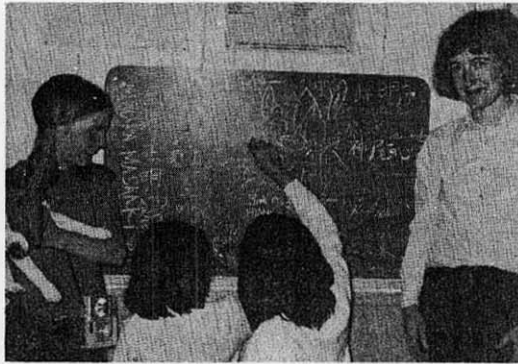
▼いずこも同じ落書き
——別荘で

▼ウイニベグ空港で
別れを惜しむ



▲お国の調べをバイオリンで

▼騎馬警官とともに



中国と日本

東京大学教授

中根千枝

中国が社会主義になる前と後とはどちらがうかという、儒教の考えから毛語録へとなったことです。ですから毛語録を完全に体得していないとエリート

の道にも進めません。ですから、秦朝のころは重要な中国の古典を読んできたのが今度は全部毛語録とか人民日報という、いわゆる北京で発行されるものをみんな学習するわけです。それはもう徹底しております。それはもう徹底して紙がなくなっちゃったんです。とにかく、一人一冊はたいい毛語録を持っているわけです。

工場など参観しますと、一週間に二回は仕事の時間が終わってから一時間、毛語録とかそれに関するマルクス、レーニンを学習しているのが見られます。

このことは特に文化革命以降急ピッチに進みましたので、私もが行った今年の三月、四月

頃ですと、全国どこへ行っても全部みんな毛語録が頭にはいつているんです。が、これは全部暗記してなくていいんです。農民は農民のところ、お医者さんはお医者さんに関するところというように、それぞれ自分の職業に関係あるところを覚えておけばよいのです。

たとえば、「この工場はどういうふうな運営されていますか」というと、さっと毛語録で答えるのです。中国人全部がコンピュータみたいになっていて、ボタンを押せば毛語録がばつと出てくるんです。どんなふうに質問しても毛語録のことばで答えるんです。

こういうふうな、みんな毛沢東路線にそってやっていますが、むしろ、日本よりずっと楽だと思えます。実際に働いているのを見ますと、昼休みは二時間以上とります。更に三十分ぐらいで食事をとり一時間半ぐらい

夕食をします。ですから、中国はいつしようけんめいで生産にはげんでいるという写真など見るとすごい、と思うんですが実際はとてものんびりやっています。

私の泊った北京でのことですが、すぐ近くでビルの工事をしていたんです。毎日五十人ぐらいの労働者がやっていってすが、走ったり急いだりという姿は見えたことがないんです。いつでも動作がおそいんです。

そうかといって、またそこは日本人とちがって、なまけるものもないんです。非常にコンスタントです。

日本人は、気分がのつて一致団結なんていうと、徹夜してまでそれに喜びを感じてやるんですけど、一日たつとタウンしち

やったり、また上役が気に入らないとか、一緒にやるのが気に入らないという、すごくなまけちゃうんですね。ですから、日本人の働くりズムという、非常にアップ・ダウンがあるわけです。ところが中国人は感情がコンスタントです。ですから長い目で見ると、いつの間になんにもやっただらうと、びつくりすることがよくあります。

こういう中国人ですから、北京ではものすごくはりきってやらないと、なかなか動かないのです。ものすごく景気づけるようなパンチのきくことばで北京から出しても、地方の農村に行くと、ちよつとそのへんをさわつたぐらいにしか思われないんです。北京なんて所は、わたしたちがいてもわかるんですが、空

気がビリビリ緊張しているんです。

そういうわけで政治組織というものが日本とは非常にちがっております。いわゆる指導者層と農民のレベルとはずいぶんちがうんです。指導者層というのは、八億の中から選択されてきた人たちですから、やっぱり見るからにすごいな、と思われる人がたくさんいます。

現在では、重要な地位に着く人は年令がかた寄ってはいけな、というわけで、老・中・青年の各層から代表を送るようになっていっています。ですから、優秀な人は、四十歳代の初期に抜てきされているんです。

時・昭和五十年六月二十五日

(文責・金子一元)

かがみ

協力 村谷宣子

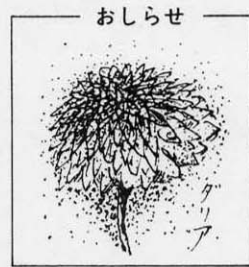
新1年生という呼び方も薄れかけてき

た5月23日の学校帰り、やんちゃ坊主で落ちつきのないSは、その日もまともに道路を歩いていなかったらしい。

道路の横に倒れてあった電柱の上に乗り、誤って滑り落ち、4針も縫う程のけがをしたのである。保育園とは違い、子どもたちだけの下校なので、家までの2キロの道のりを、どうして帰ったか尋ねてみた。

「S君ねえ、えんえん泣いとるもん、わたしがおんでねえ、とくちゃんや、さっちゃんが、かばん持ってつただよ。重たいもん、歩いたり、おんだりして行っただよ。」

まだ入学して間もないこの子達の生活の中に、自然に芽生えていたこの行為に私は、はっとしたのである。(奥殿小)



市の花 ダリア

明日の岡崎を考える広場 「岡崎市民大学」開設

七月二十七日から六回に亘つて「岡崎市民大学」が開設される。これは、昨年度の「講座岡崎教育文化大学」を改称したもののだが、担当する運営委員会（委員長城北中小笠原校長）では魅力的な講師陣による充実した講座内容を設定するほか、開講日も日曜ごとと九月までの短期間とするなど、「親しめる市民みんなの大学」にするための準備をすすめている。

会場は、岡崎信用金庫本店ホール及び城北中を予定し、時間はいずれも午前九時三十分から受付け、十時開校、十二時終了。全講座を聴講した人には終了証を渡す。日程、講師次の通り。
① 7月27日「肉食世界の市民生活」 鯖田豊之氏（京都府立医科大学教授）
② 8月3日「イスラ

【寄贈刊行物・資料等】
◇子を見る母と教師の目
東海中 柴田 誠著
ある「自閉的傾向児」のために母と教師が連絡帳を介して一体となり続けた美合小当時一年間の記録。淡々とした記録の一行毎に深い愛情がにじみうたれ

る。B6判二二〇P、千円。
◇葉になる植物
岡崎市婦人連絡協議会編
会員が応募した「こんな野草が、こんな葉になる」という原稿から七十編を選んだ異色の冊子。新書判七〇P、一五〇円。婦人会館で頒布中。

ム世界の文化」吉田光邦氏（京大人文科学研究所助教授）③ 8月10日「動物の言葉」桑原万寿太郎氏（上智大学教授）④ 9月7日「日本語とはどんな言葉か」金田一春彦氏（上智大学教授）⑤ 9月21日「歴史と人間」奈良本辰也氏（歴史家）⑥ 9月28日「化学と文明」赤松秀雄氏（国立分子科学研究所長）

■親睦を深めた体育大会
親睦と健康の集い。市内小中学校教職員体育大会が、六月二十一日葵中を会場にして開かれた。快晴の上に爽やかな緑の風の中、力と技とスピードを競って楽しい土曜の半日であった。大玉送り、玉入れ、綱引きなどの八種目を十ブロックが対抗で競うわけだが、得点が途中で報告される毎に、拍手と歓声が渦巻いて、にぎやかなこと。またフィールド競技などのフリー種目では同好の士が大活躍した。結果は優勝六ツ美、二位南福岡、三位竜海の各ブロック

昭和50年度夏季実技講習の実施概要

種目	区分	実施期日	会場	参加者	講習内容
国語	小・中	8/5(火)	井田小	各校1名以上	○教師の話し方の技術・基礎練習（発音、発声、朗読）・体験発表・実技応用練習
書写	小・中	8/8(金) 9(土)	市役所会議室 羽根小	20学級以上2名 19学級まで1名	○教師として必要な書写技術の習得・漢字、板書、孔版の基本・行書とかな文字
社会	小	8/4(月) 5(火)	井田小 市内各地	18学級以上2名 17学級まで1名	○地域学習における観察地点と観察視点・講話・野外観察、工場見学・市内巡検
算数	小	8/2(土)	広幡小	各校算数主任および希望者	○算数指導法の研究・子どもの考えのひき出し方・発問、板書、ノート・講話
音楽	小・中	7/30(木) 8/1(金)	連尺小	小学校新任者及び中学校音楽担当新任者、希望者	○笛と合唱の基礎・笛の初歩・和音伴奏のしかた・アンサンブル練習・合唱練習ほか
図工・美術	小・中	7/31(木) 8/1(金)	甲山中	19学級以上2名 18学級まで1名	○版画を学ぼう・紙版画、簡易エッチングの実技
家庭	小	8/4(月) 5(火)	羽根小	家庭科主任および担当者	○実践的態度を高めるための家庭科の学習指導・基本技術の習得・教材と指導の展開
技術・家庭	中	8/4(月) 5(火)	愛知県専修職業訓練校	技術家庭科担当者全員	○新しい機械操作・器具使用の実技研修・金属加工（男子）・家庭電気（女子）
英語	中	8/11(月) 12(火)	城北中	英語担当者全員	○英語学習指導におけるTV教育番組の利用・講話・VTRの操作の実習ほか
特殊教育	小・中	8/2(土) 1(日)	婦人会館	各校1名以上	○個人別機能検査法の習得・障害児保育園の参観・講演・事例研究・実技
図書館	小・中	8/1(金)	岡崎本町支店 3階会議室	20学級以上2名 19学級まで1名	○受入れ事務と広報活動・受入れ事務の実習・「図書館だより」作成実習ほか
視聴覚	校内放送研究	7/30(木)	愛宕小	児童・生徒男女各1名、担当教師1名	○学校放送はどのように実施したらよいか
(小・中)	VTR自作	8/5・6	連尺小	初級・中級各50名	○VTR自作教材・教具の研究
	OHP中級	8/11(月)	婦人会館	希望者100名	○OHPの構造と利用法・TPの製作実技

7月の行事



（本）
木

日 曜	行 事
1 火	市制施行59周年記念式典(市民会館) 市民プールオープン
2 水	校務主任研修会(梅園小) 市勤労青少年おはようナイターソフトボール大会開始
3 木	岡崎市婦人大会(市民会館)
4 金	三教研特活部研究集会(根石小・城北中) プール衛生管理指導始まる
5 土	
6 日	市勤労者総合体育大会(13日も公園グラウンドほか)
7 月	
8 火	新任教員宿泊研修会(9日まで働く者の山の家) 民謡講習会(市民体育館)
9 水	定例校長会(市役所) 定例社会教育審議会
10 木	
11 金	岡崎市民大学運営委員会(婦人会館) 51年度研究発表校打合せ(婦人会館)
12 土	教頭研修会講演会(岡信中央支店ホール) 特殊学級社会見学(愛知こどもの国)
13 日	
14 月	
15 火	定例教育委員会(市教委) 新任教員研修会(連尺小・城北中)
16 水	
17 木	
18 金	文化財保護審議会(市役所)
19 土	1学期終業式
20 日	市夏季B級軟式庭球大会(公園コート)
21 月	小学校球技大会(26日まで) 中学校市長杯総合体育大会(31日まで)
22 火	西三中学校体育大会陸上(県営グラウンド) 認講(25日まで)
23 水	
24 木	
25 金	
26 土	16ミリ映写技術者講習会(27日も婦人会館) 市納涼軟式庭球大会(公園コート)
27 日	岡崎市民大学開講式(講師・鯖田豊之先生)
28 月	中学校西三河大会(30日まで)
29 火	認講(8月1日まで)
30 水	市実技講習・放送研究会(愛宕小)・音楽(連尺小)
31 木	市実技講習・図工美術(甲山中8月1日も)

○風景を読む 稲垣 潤・木村達治
講談社 50・5 ￥ 520

○木精 北 杜夫
新潮社 50・6 ￥ 900

○美しい心を育てる 今道友信・井沢純
ぎょうせい 50・6 ￥1100

○浮世絵大系「歌麿」
集英社 50・5 ￥1300

○続・梅干と日本刀 樋口清之
祥伝社 50・4 ￥ 580

○ここにも教育はあった 林 進治
読売新聞社 50・6 ￥ 800

○決断の条件 会田雄次
新潮選書 50・6 ￥ 600

○京仏師六十年 松久朋琳
日貿出版社 50・5 ￥ 950

○今に生きる教育 宮田力松
三晃書房 50・6 ￥ 780

○複合汚染・下 有吉佐和子
新潮社 50・7 ￥ 900

寸言

▼ガスもなく、水道もなく、薪を集めて、お料理できれば理想的なの。
(中根 千枝)

▼日本も広い。生涯歩いても歩き尽さない。旅は苦しいが、野生の喜びがある。
(菅江 真澄)

▼七月↓夏休み↓水泳↓採集↓旅行
海外研修旅行シーズン来る。
暑さに負けずクラブで鍛えよう。から
だも、心も、……。強い岡崎っ子に。

登山者に賑う駅や雲の峯

同楽

・カット 杉 山 功 (羽根小)